

優良福利厚生法人（現状把握部門）受賞

岩谷クリエイティブ株式会社

受賞のポイント

岩谷クリエイティブ株式会社（以下、同社）はハタラクエール2023において優良福利厚生法人（部門賞）として表彰された。最も高く評価されたポイントが現状把握の軸だ。経営課題への対応、制度充実の軸も高い評価を得ての受賞だ。

グループの総務人事機能のサポートを担う

同社は、プロパンガスやカセットこんろを中心とした総合エネルギー事業と水素などの産業ガス事業を基幹とする岩谷産業株式会社の子会社だ。岩谷産業の総務人事の実務を担い、グループ教育研修や保険の取り扱い、所有不動産の管理や労務関連のコンサルティングなどを行っている。

人的資本を基盤にした会社

同社は「商品」ではなくサービスを提供することで基盤は人的資本だ。総合的な福利厚生の充実を図ることで社員のモチベーションや満足度向上から総合力を上げ、それが最終的に顧客へのサービス品質の向上につながると考えている。

福利厚生の充実を図るため、後述の衛生委員会のほか、ESアンケートや年2回の社長ヒアリングで社員の声を集めて制度に反映している。

また、同社は男性比率の高い岩谷産業グループの中では女性比率（56.5%）が高く、先行して女性活躍推進に取り組んできた。20年には「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」の最上位、二つ星企業に認証されている。

資格取得、自己啓発への支援

同社の提供する総務人事業務、労務コンサルティング業務は専門スキル、アビリティを必要とす

岩谷クリエイティブ株式会社 概要 (2023年6月1日現在)

会社名	岩谷クリエイティブ株式会社
業種	専門サービス業
本社	大阪市中央区
事業概要	保険代理店業、教育・研修事業、総務人事業務受託事業、労務コンサルティング事業、コンファレンス事業、エステイト事業など
設立	1987年4月1日
資本金	3,000万円
従業員数	86名
非正規割合	19%
男女比	男性 43.5% 女性 56.5%
平均勤続年数	正規従業員 10.5年
平均年齢	正規従業員 41.5歳
HP-URL	https://www.iccorp.co.jp/index.html

図表1 ハタラクエールの審査6分野

(高く評価された項目を抜粋)

評価軸	評価内容
②現状把握	福利厚生の目的をどう位置付け、福利厚生がどれだけ効果を発揮しているかを把握しているか、把握の方法はどうしているか

る。同社では様々な分野から選び抜かれた「専門家集団」となるため資格取得、自己啓発分野での支援に注力している。

資格取得支援は42種と非常に多くの資格に対して資格取得報奨金を支給している。さらなる資格取得推奨制度として①社会保険労務士、中小企業診断士といった高難易度資格を目指す社員に対するスクール受講補助、②幅広く資格取得を目指してもらうために前述の42種に加えて2次元CAD利用技術者試験、日商簿記3級など業務上での身近な資格に対する一時金も支給している（資料1）。

さらに期間を定めてキャンペーンで合格一時金を増額している。例えば社会保険労務士資格には通常は5万円のところ5倍の25万円とするなど取得の意欲を高めるよう取り組んでいる。

資格取得だけでなく社員が望む自己啓発のため

資料1

資格取得支援策（例）

高難易度資格取得を目指す人への施策

資格名称	選任者 (月額)	取得者 (月額)	取得者 (一時金)	キャンペーン加算額 (一時金)
社会保険労務士	-	5,000円	50,000円	250,000円
中小企業診断士	-	5,000円	50,000円	250,000円
行政書士	-	1,000円	50,000円	250,000円
宅地建物取引士	4,000円	2,000円	20,000円	100,000円

* キャンペーン加算 期間：2023年4月1日～2024年3月31日

資料2

健康ウィーク実施内容（2022年度例：2022.11.14～30）

概要：健康ウィーク期間中に各種施策に参加し、参加内容に対してポイントを付与
ポイント数に応じて景品をゲットすることができる

<ul style="list-style-type: none"> ・食に関するセミナー受講&テスト ・新型コロナウイルス感染症基本クイズ ・歩数目標達成チェック ・脳健康チェック ・野菜摂取量測定「ベジチェック」 ・血管年齢チェック ・産業医健康相談室 (ポイント付与外) ・健康弁当・健康茶配布 ・野菜と果実のスムージー配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・受講し、テストを受けることでポイント獲得 ・新型コロナウイルスに関するクイズに全問正解でポイント獲得 ・期間中の平均歩数により、ポイント獲得 ・実施でポイント獲得 ・実施でポイント獲得 ・実施でポイント獲得 ・健康相談室利用でポイント獲得 - -
--	--

のスクール通学、セミナー受講などの学習機会にも幅広く支援を行っている。キャリアを高めたいという社員の希望に柔軟に応えるものだ。

健康への取組

同社は、従業員が健康で安心して働ける環境づくりにも力を入れている。

活発な衛生委員会 同社の衛生委員会は活発に運営されている。まず月ごとに議題を設定し担当割を決めた上で、委員は意見や提案をまとめて報告を行う。有意義な提案を行い、実現に向けて、経営会議などで審議し、制度化を図っている。

また、委員は毎年改選され、幅広く選出されるためどの社員も委員会の運営を自分ごととしてとらえやすい環境だ。委員会からの提案で実現した例としてはウォーキングイベントや、腰痛防止のための姿勢矯正クッションの配布、带状疱疹予防ワクチン補助などがある。形式的になりがちな衛生委員会だが、同社では職場の安全衛生環境に貢献する機能をしっかりと持った委員会だ。

健康ウィーク 年に1回、衛生委員会が中心になって健康イベントを全社的に実施している。内容は数種類のコンテンツを用意し、参加結果に応じてポイントを付与し賞品を支給するものだ。歩数や脳年齢、血管年齢などの定量的な測定のほかマインドfulness講座、コロナウイルスに関するクイズなどのコンテンツを用意し、社員が興味を

持って参加できるよう工夫がされている。23年度はウォーキングイベントを実施した。

健診補助 健診のオプションでは腫瘍マーカー、婦人科健診（配偶者含む）、ピロリ菌や骨密度検査は全額会社負担、带状疱疹予防ワクチン、脳ドックなどには補助を行っている。

今後の方向性

同社は家族への適用拡大も含めてさらに福利厚生の充実を図りたいと考えている。例えば介護に対しては休暇のほか費用のサポート等を検討し、周囲の理解を促進して人材の流出を防ぐ。

こうした取り組みは社員の定着や採用にも効果が表れている。新卒や若年層の中途採用では福利厚生に対する関心の高さ、制度充実の効果を実感している。同社は23年4月から給与等の処遇改善を実施した。しかし今回お話を伺った常務取締役は「まだまだ改善の余地がある」とのことだ。福利厚生の一層の充実に加え家族手当や出張手当など諸手当、給与等の改善も目指したいとのこと。背景には同社を含むグループの好業績がある。上がった利益は、会社側だけでなく社員に十分に還元して社員とともに成長し、世の中に必要な企業となることを目指す同社の姿勢がある。事業の発展には最も大切な経営資源である社員の満足や幸福感、会社への信頼感が欠かせないものであるという同社の強い想いを感じた取材であった。